

オプアウト用文書

患者さんへ

【研究課題】

佐渡島における片側顔面痙攣の疫学調査

1. 研究の対象者となるかた

2021 年 9 月から 2025 年 9 月に当科で片側顔面痙攣と診断してボツリヌス治療を行ったかた

2. 研究の目的・方法

上記の患者さんの発症年齢、痙攣が右なのか左なのか、顔面のどの部分の痙攣なのかを診療録の記載内容から明らかにします。

これらのデータは匿名化といって、個人が明らかにならない形で分析を行います。

この研究のために新たなデータの収集や検査を依頼することはありません。

なおこの研究は佐渡総合病院の倫理委員会の承認を受け、病院長の許可を得たうえで実施しております。

3. 研究に用いる情報の種類

病歴、既往歴、検査データ、年齢、性別などであり生年月日や診療録番号、住所、氏名など個人の特定がただちにおこなえるような情報は用いておりません。収集した情報は解析する前に氏名、患者 ID などの個人を特定しうる情報を削除して新たに番号や記号を付与してどなたのものかわからないようにします（匿名化）。

そのうえでパスワードロックのかかる個人情報漏洩対策をほどこした本研究専用の USB メモリに保管します。診療録番号と新たに付与した番号や記号の対応表は別途パスワードロックのかかった USB メモリに保存し、院内で管理します。

4. 外部への情報提供について

外部への情報提供予定はありません。